

# 新潟民商

新潟民主商工会  
新潟市中央区沼垂西3丁目10-14  
電話 (243) 0141  
15年 3月 30日

## 市健幸すまいリフォーム支援事業を使いづらくしないで！市に申入れ

高橋会長、渡部副会長などで三月一日に市住環境政策課に市健幸すまいリフォーム事業を使いづらくしないよう申入れを行いました。

**最も利用多い「一般世帯枠」廃止しないで国の制度使って欲しいと廃止譲らず**

リフォームに対して助成する同制度は、市民の住環境の整備と景気対策として大きな効果と実績を上げてきました。ところが二七年度予算案では、国のエコポイント制度ができたからと最も使いやすい「一般世帯枠」廃止を打ち出しました。平成二六年度の利用実績は左の表の通りです。

**1. 区別集計**

工事予定地	申請件数	(割合)	一般	子育て	親子近居	三世代同居
北区	345	10.4%	248	40	15	42
東区	655	19.8%	473	78	39	65
中央区	666	20.1%	466	111	33	56
江南区	288	8.7%	214	29	17	28
秋葉区	260	7.8%	164	34	16	46
南区	154	4.6%	99	17	3	35
西区	784	23.7%	552	115	36	81
西蒲区	161	4.9%	94	23	12	32
計	3,313	100.0%	2,310	447	171	385

**2. 世帯種別集計**

工事予定地	申請件数	(割合)	(参考)当初見込み件数	進捗率
一般	2,310	69.7%	2,430	95.1%
子育て	447	13.5%	310	144.2%
親子近居	171	5.2%	180	95.0%
三世代同居	385	11.6%	380	101.3%
計	3,313	100.0%	3,300	100.4%

### 市民の声を聞かないやり方は問題

昨年末の民商の交渉で市は「制度の内容は変えない」明言していました。民商からは「制度を変えてしまうようなものだ」「建築組合など関係団体に伝えてあるのか」と聞きましたが、「していない」との回答。市民無視の姿勢を示しました。

### 日程

- 四月一日(水) 常任理事会
- 四月二日(木) 建設業許可変更届け相談会
- 四月三日(金) 県議選・市議選告示
- 四月二日(日) 県議選・市議選投票日

新年度実施される「子育て支援・健幸すまいリフォーム」制度は次の通りです

### 2. 子育て支援 健幸すまいリフォーム助成事業

〇一般世帯・中古住宅活用を廃止し、子育て世帯等の補助率・上限額を見直しする

世帯区分	平成26年度	平成27年度(改正案)
一般世帯	補助率 1/10 (上限 10万円)	廃止 (省エネ住宅ポイント制度)
子育て世帯	補助率 2/10 (上限 20万円)	補助率 1/10 (上限 10万円)
親子近居世帯	補助率 2/10 (上限 20万円)	補助率 1/10 (上限 10万円)
三世代同居世帯	補助率 2/10 (上限 30万円)	補助率 1/10 (上限 20万円)
中古住宅活用(加算)	補助率 2/10 (上限 10万円加算)	廃止 (省エネ住宅ポイント制度)

〇基本工事の対象を見直しする

	平成26年度	平成27年度(改正案)
基本工事 (必須工事)	バリアフリーリフォーム	バリアフリーリフォーム(通行道の)
	省エネリフォーム	廃止 (省エネ住宅ポイント制度) 子育て対応リフォームを検討
	-	-

### 高橋会長・商工会議所に小規模事業者持続化補助金申請受け付け終わる

〇制度の概要 販路拡大の取り組みの費用の三分の二、最高五〇万円の助成  
商工会議所・商工会の窓口申請する制度ですが、国の補助金ですので会議所・商工会の会員でなくても申し込めるようにと民商で申入れをしました。高橋会長が最初に申込、一三日申請書の受付を完了しました。結果は来月です。  
〇第二次の申込が五月二七日です。第二次の申込に向けて交流会を計画します。

### 建設業許可変更届相談会のお知らせ

建設業許可を受けている業者は、決算後四カ月以内に決算関連書類の変更届けが必要です。五年毎の許可の更新の際、毎年の変更届出を済ませていることが必要です。

四月二日(木)午後一〇時～三時 民商会館

工事経歴・決算書・事業税の納税証明書・印鑑・ヨコバン・建設部会費を持参ください。

## 温泉でのびのび共済会学習会を開催

内野支部

三月十五日(日)西蒲区にあるカーブドツチヴィネスパにて共済会学習会を開催しました。当日は快晴に恵まれて角田山を眺めながらゆつくり入浴し日頃の疲れを癒した後、場所を個室に移し美味しい昼食を楽しく歓談しながら頂きました。

その後、支部役員の卯田さんより痴呆症や乳がんの予防にきく健康体操(マツサージ)を教えて頂き全員で実践してみました。皆気持ち良くなりお昼寝タイムにしたところでしたが「共済Q&Aの読み合わせ」を行い共済への理解を深めました。早速ある会員さんからは配偶者や同居家族の加入を検討するとの声も聞かれました。

また雑談の中である会員さんが「民商は申告だけの年に一回の付き合いだと思っていたが、昨年ご主人が亡くなった際、行政書士の会員さんを紹介してもらいとても助けてもらった。会員同士の支え合いこそが民商なんだと実感したよ。」と話していたのが印象的でした。

内野支部としては初めての試みという事もあり、四名の参加と少しさみしい人数でしたが今後につながる良い会になったと思います。

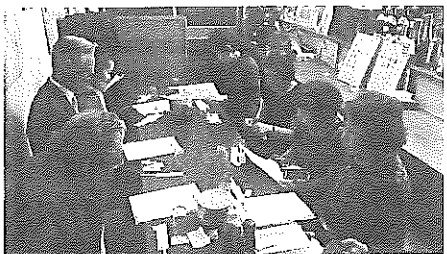


## 婦人部総会 開催

石山支部

三月二〇日、会員さんの居酒屋を会場として石山支部婦人部総会が開催されました。婦人部員九名のほか、四月の統一地方選へ出馬予定の渋谷明治さんなど合計一四名が参加しました。

最初に来賓として参加した伊藤支部長からの話があり、四月に控える選挙も絡めて情勢について語られました。また、世の中を変えるためには組織を拡大し、仲間を増やすことこそ肝要だと訴えました。総会の中では昨年の母親大会の報告や役員の引退に伴っての役員体制の変更などが話題になりました。



## みんなの声を集めるために会員訪問

大形支部

大形支部では、実態調査を集める中で「国保が高くて払いきれない」などの声が多く出されたため、確定申告が終わった17、18日と会員訪問を行いました。この訪問には日本共産党の渋谷明治元市会議員(東区の県会議員候補)も同行してくれました。

訪問では、渋谷さんが先頭をきって玄関先へ。そうすると会員さんは「わざわざ渋谷さんがきてくれた」と一様に歓迎ムード。「前は38票差で本当に惜しかったんだから今回こそ頑張つて」「弱い者の味方は共産党の人だけだ。何としても当選して」と、どこでも激励されました。

対話する中でとにかく怒りが大きいのは、新潟市の進めるBRT(連接バス)。「一生に一度乗るかかわからないバスに税金を使われるのは本当にイヤ」「あんなバスにお金を使うなら、国保や市民税を下げて欲しい」と、どこでも怒りの声が上がりました。

また、訪問の中で役員からは、今年度に創設された新潟市の「地域商店魅力アップ応援事業」の制度を、商工新聞を広げながら説明しました。すると「上限百万円もらえるなんて凄いい」「どういったケースだと活用できるの?」などの驚きや疑問が出されます。役員は「この制度も共産党と民商が市に要望してできた制度。地方選で共産党の議員を当選させる事と商工新聞を増やす事によりよい制度になる」と話しながら、商工新聞の宣伝紙を会員に渡しました。

大形支部では、この声をさらに広げてもらうために今後も会員訪問を計画しています。

## 山ノ下支部「くろくろくさん会」

三月一六日、山ノ下支部の「申告くろくろくさん会」が開かれました。参加者は一四名。しぶや明治さんと五十嵐完二さんが参加しました。倉島支部長から「申告お疲れ様でした」と挨拶。しぶや明治さんから情勢と四月の選挙について話して頂き、五十嵐完二さんからは「地域商店魅力アップ応援事業」の内容や活用について話して頂きました。そして、乾杯。食べて、飲んで、歌って、大いに盛り上がりました。